



アメリカハナノキ

落葉／中高木／木本植物／外来種



科名 ムクロジ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い、雌雄異株

花、新芽、紅葉、樹形に四季それぞれの表情があり、開花期と紅葉期には樹全体が赤く染まる。花は葉の展開前に咲くのでよく目立ち、樹名の由来にもなっている。秋にはひととき美しい紅葉が楽しめる北米原産の落葉高木。園芸品種にレッド・サンセット、スカンロンがある。



Memo

よく似た日本のハナノキは、木曾川流域の湿地に生育する固有種。絶滅危惧種に指定されている。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期				■									
果 実											■		
紅葉・黄葉											■		
施 肥		■ (痩せ地でなければ不要)											
剪 定		■ (春先の活動が早いため2月上旬までがよい)											

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾		○	○
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強		○	弱
潮 風	強			○

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○	○	○	○	○	○

ポイント

強健だが、強い日差しを受ける場所では、葉焼け、幹焼けしやすい。シンメトリーな樹形は、シンボルツリーとしてもお薦めの樹。独立させて配植するとより魅力を引き出せる。

剪 定

自然樹形が美しいので、枝抜き剪定にて樹形を整える。大きくしたくない場合は早めに芯止めして樹高を抑える。春先の活動が早いため2月上旬までがよい。切り口を消毒し傷口癒合剤を塗布する。

病虫害

樹幹に穴をあけるテッポウムシ（カミキリムシの幼虫）の被害を受けやすい。幹下に木屑を見つけ次第駆除する。新梢時はアブラムシの被害に注意する。